

社会形成科社会科論

—批判主義社会科の継承と革新—

子どものシティズンシップ教育研究会著

本書は批判主義社会科論研究の第一人者である池野範男氏の研究を、ただ単に「後追い」するのではなく、その研究を対象化し、それを批判的に検討することが批判主義の社会科論、ひいては、日本の社会科教育研究を革新することになると信じ、各執筆者が渾身を込めて論じたものである。本書の出版が、社会科教育研究者のみならず、社会科教員、それを目指す院生・学生の研究推進の一助になれば幸いである。(本書「まえがき」より)



【執筆者一覧(執筆順)】

〈子どものシティズンシップ教育研究会〉

渡部竜也(東京学芸大学)	1章 1-1	田口紘子(鹿児島大学)	3章 3-2
田中伸(岐阜大学)	1章 1-2	服部一秀(山梨大学)	3章 3-3
吉村功太郎(宮崎大学)	1章 1-3	竹中伸夫(熊本大学)	3章 3-4
橋本康弘(福井大学)	2章 2-1	李貞姫(光州教育大学校)	3章 3-5
藤瀬泰司(熊本大学)	2章 2-2	福井駿(鹿児島大学)	3章 3-5
川口広美(広島大学)	2章 2-3	宮本英征(玉川大学)	3章 3-6
宇都宮明子(島根大学)	3章 3-1	空健太(岐阜工業高等専門学校)	
	著作一覧作成		著作一覧作成

A5判・上製カバー装 186頁

定価(本体 2,500円+税)

ISBN978-4-7599-2281-3

2019年3月刊・好評発売中

第1章 社会観・教育観

- 1-1 学力論
池野範男の学力論
- 1-2 目標論
批判主義社会科の目標論
- 1-3 めざす市民像
社会科の本質に関する原理的・実践的研究の展開

第2章 研究方法論

- 2-1 規範的・原理的研究
「社会形成科」「市民社会科」の課題
- 2-2 開発的・実践的研究
開発研究からみた社会形成科の成立過程
- 2-3 実証的・経験的研究
社会科教育学研究者にとっての「実証的・経験的研究」とは何か

第3章 社会科教育論

- 3-1 授業分析論
池野氏の授業分析研究が社会科教育学研究において果たした役割
- 3-2 授業開発論
社会形成科社会科における授業開発
- 3-3 カリキュラム論(ドイツ)
社会科教育学研究方法としての外国研究・歴史研究の意義
- 3-4 カリキュラム論(イギリス)
向上主義学力論とカリキュラムの意義
- 3-5 教材論
社会を形成する力を育てる教材構成と教材研究
- 3-6 教育実践の具体
広島大学附属学校園における連携
池野範男先生著作一覧

風間書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34

電話 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

https://www.kazamashobo.co.jp E-mail pub@kazamashobo.co.jp

(注文書)

社会形成科社会科論

子どものシティズンシップ教育研究会著

本体 2500円+税

風間書房刊

書店名(番線)

お名前・お届け先住所・電話番号